



2019年10月21日

各 位

会 社 名 クオールホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 中 村 敬  
 (コード番号 3034 東証第一部)  
 問い合わせ先 広報部長 安部 慎一郎  
 T E L 03-6430-9060

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

##### (1) 2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	72,100	3,200	3,200	1,700	44.14
今回修正予想 (B)	81,000	3,300	3,300	1,750	45.79
増減額 (B-A)	8,900	100	100	50	—
増減率 (%)	12.3	3.1	3.1	2.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	69,025	3,069	3,171	1,975	51.46

##### (2) 2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	160,000	7,500	7,500	4,000	103.86
今回修正予想 (B)	170,000	7,600	7,600	4,050	105.98
増減額 (B-A)	10,000	100	100	50	—
増減率 (%)	6.3	1.3	1.3	1.3	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	144,783	7,050	7,208	3,908	101.73

## 2. 連結業績予想修正の理由

保険薬局事業においては、受付回数の増加及び新薬の普及等による薬剤料単価の増加により、売上高は当初計画を上回って推移しております。

利益についても、M&Aにおける株式取得関連費用及び消費税増税対応を始めとしたシステム改修等による約4億円の一過性コストがあったものの、当初計画を上回って推移しております。

BPO事業においては、CSO事業及び紹介派遣事業が好調に進捗しております。

その結果、売上高及び利益については、当初計画を上回る見通しとなっております。

※上記の見通しにつきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により見通し値と異なる場合があります。

以 上